



～アンドロメダ大星雲(M31)～

秋の夜空に見える代表的な銀河です。アンドメダ座にあり、小望遠鏡でも見ることができます。M32,M110 という伴銀河も写っています。(2014.10/24,21:18-29, EOS60Da, φ76mm 屈折望遠鏡で撮影.光害対策フィルタ使用) [30秒,ISO6400 画像9枚を処理]

撮影者：三須 幸一郎 (知財部門長)

【鳥取地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)
日 時：10月5日(水) 13:30より
場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【米子地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)
日 時：10月6日(木) 13:30より
場 所：総合研究棟3階 セミナー室

【目 次】

10月の特許相談会	1
【報 告】知的財産インターンシップ終了	2-3
【お知らせ】中国地域さんさんコンソ新技術説明会	4
【報 告】特許相談会・発明審査委員会の件数	

平成28年度 知的財産インターンシップ 終了

《 (1) 特許基礎セミナー 》

- ★日 時：平成28年9月5日（月） 10：30～15：30
- ★場 所：鳥取大学工学部ものづくり教育実践センター

本学の学生1名、他大学の学生1名、他機関の職員1名が参加し、下田知財経営総合事務所の下田一弘弁理士（鳥取大学客員教授）により、特許の基礎知識に関する講義が行われました。内容は、特許法の基本事項、出願書類、特許請求の範囲記載の留意点、発明の分析と把握、事例検討について学びました。

《 (2) 特許検索セミナー 》

- ★日 時：平成28年9月6日（火） 10：30～15：30
- ★場 所：鳥取大学工学部ものづくり教育実践センター

他大学の学生1名と他機関の職員1名が参加し、下田弁理士により、特許の基本的な考え方と検索方法を解説する講義が行われました。内容は、特許情報と特許調査の目的、特許調査の進め方、特許検索事例について学びました。特許検索は、特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）を実際に使用して行いました。

セミナー参加者の感想

《 特許基礎セミナー 》

- ◆少人数でのセミナーだったので、質問なども積極的に聞くことができた。単なる知的財産のセミナーではなく、先生方自身の経験談等も交えてレクチャーしていただいたので、より知的財産権の有効性、活用性について理解を深めることができた。個人的感想としては、クレームの作成が非常に難しかった。
- ◆特許法に関する基本的な事項についての講義。新規性、進歩性、先願などの要件について学んだ。併せて、権利者、権利者侵害の成立要件などについて講義頂いた。実際の請求項を書くのは、極めて難易度が高い。

《 特許検索セミナー 》

- ◆実際にインターネットを使っての特許調査は、非常に興味深くて面白かった。実務の内容を詳しく知ることができた。
- ◆特許出願の流れ、現状、世界的な状況などを学んだ。併せて検索方法をPCで学んだ。が、やはり難易度が高い。



◀ (3) インターンシップ実務実習 ▶

- ★日 時：平成 28 年 9 月 12 日（月）～9 月 14 日（水） 9：30～17：00（最終日のみ 15 時まで）
- ★場 所：青山特許事務所（大阪オフィス）

学生 1 名と、他機関の職員 1 名が参加し、3 日間青山特許事務所へ出向き、実務を通して弁理士の仕事を学びました。

実務実習参加者の感想

◆実習テーマ：商標

今まで商標をピンポイントで勉強したことがなかったので、今回のインターンで商標についての新しい知識を得ることができて、すごく良い刺激を受けた。ビルの最上階で黙々と仕事をこなしている社員さんを見て、私も将来同じように働きたいと思った。海外のお客様を相手にすることがあると聞いて、英語が好きな私はますますこの仕事に興味をそそられた。

今後の目標として、まず挙げるのは、弁理士試験の合格。大学（大学院）を卒業するまでには必ず取得する。それからは、資格を利用して国際的に活躍したい。

◆実習テーマ：特許

ご多忙を極めておられる中、丁寧にご説明頂き、資料等も種々頂き、普段では決して得ることのできない知識や方法を学ばせていただいた、短期間で多くの知識が得られ、感謝申し上げます。公務員の世界とは異なり、成果が目に見える充実した職場であると思う。



三須部門長コメント

今回は特に目的意識の強い方々が参加されたとの印象を持ちました。セミナー2日、実務実習3日という短い期間ではありましたが、参加者の今後の進路決定や職務遂行の助力となれば大変うれしく思います。

本インターンシップに当たり、本学客員教授でもある下田弁理士と富田弁理士にはセミナーおよび実習への対応を全面的にお願いし、また、実務実習では青山特許事務所の方々にも多くのご対応を頂きました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。





さんさんコンソ発 材料・装置 新技術説明会

今回は、工学研究科の西田信一郎教授が、2件の発明案件をまとめて発表します。

- ❖開催日：平成28年11月1日（火）14：00～16：00
- ❖場 所：J S T 東京本部別館1階ホール
- ❖主 催：科学技術振興機構、中国地域産学官連携コンソーシアム（さんさんコンソ）
- ❖後 援：鳥取大学、岡山理科大学、山口大学、特許庁

海底探掘ロボット用高精度位置決定システム

工学研究科・教授 西田信一郎

- 《発表時間》 15：30～15：55
 《分 野》 デバイス・装置
 《概 要》 **[A]** 海底移動ロボット上方の計測装置から、回転走査型光学装置により各CCR標識の測角を行い、海底移動ロボットの位置を同定する。
[B] ロボット上方にワイヤで繋いだ浮体の位置を装置本体の傾斜やワイヤー張力を自動で制御して、ワイヤー長さから位置を同定する。

9月の件数

知財部門による特許相談件数 18件

定例特許相談会の件数

下田一弘 弁理士(機能性材料関係他) 2件

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) 5件

発明審査委員会の件数 5件



*** 刊行物 ***

知財部門ニュース
 み・ん・なのニュース10月号
 <115号> (通番144号)
 2016年10月1日発行
 編集・著作：
 知的財産管理運用部門
 発行：鳥取大学
 産学・地域連携推進機構

*** 編集後記 ***

先日、富士山に初冠雪が見られたというニュースを見ました。だんだんと季節が変化しているのを感じますね。ですが、鳥取はまだ気温の高い日もあり、秋らしい気候にはなりません、10月になれば落ちていくのでしょうか。

*** 特許等の相談 ***

相談員：三須 幸一郎（部門長・教授） TEL：0857-31-6000（直通）
（又は内線2765）

山岸 大輔（副部門長・准教授） TEL：0857-31-6094（直通）
（又は内線4072）

場 所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門

E-mail アドレス：chizai@mladm.tottori-u.ac.jp

FAX 専用：0857-31-5474（又は内線2771）

産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>